Wi-Fi モジュール取付手順

設置業者様向けの設置手順です。

ご使用上の注意

設置の前にディスプレイの取扱説明書「安全のために必ず守ること」を必ずお読みください。
設置業者の紹介につきましては、販売店へご相談ください。
設置業者との契約につきましてはお客様の責任においてご契約ください。
取付後の設定方法については、ディスプレイの取扱説明書を参照ください。

安全のために必ず守ること

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本書をお読みください。

誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠ 警告	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡や大けがをするなど人身事故の原因となります。**
⚠ 注意	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり周囲の財産に損害をあたえたりすることがあります。**

図記号の意味は次のとおりです。

△	**この記号は注意（警告を含む）をうながすことを表しています。**	●	**この記号はしなければならないことを表しています。**
⃠	**この記号はしてはいけないことを表しています。**		

⚠ 警告

禁止	Wi-Fi モジュールは、医療機器、原子力設備／機器、航空宇宙機器、輸送設備／機器など人命に関する設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されていませんので、使用しないでください。
指示	心臓ペースメーカーを使用している人の近くで Wi-Fi モジュールを使用しないでください。
禁止	医療機器の近くで Wi-Fi モジュールを使用しないでください。医療機器に電磁障害をおよぼし生命の危険があります。
分解禁止	Wi-Fi モジュールを分解したり改造したりしないでください。火災や感電の原因となります。
水ぬれ禁止	風呂場や加湿器のそばなどの水分や湿気の多い場所に置いたり使用したりしないでください。火災、感電、故障の原因となります。

⚠ 警告

指示	静電気による破損を防ぐため、Wi-Fi モジュールに触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
指示	**Wi-Fi モジュールをしっかり固定する** Wi-Fi モジュールは、Wi-Fi モジュールポートの保護カバーを固定しているネジを使用し、しっかりと固定してください。固定しないと、落下して重大事故の原因となります。

⚠ 注意

禁止	過電圧が加わるおそれのあるネットワークには接続しない Wi-Fi モジュールは、過電圧が加わるおそれのないネットワークに接続してください。LAN ポートに過電圧が加わると、感電の原因となることがあります。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

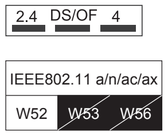
無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りをおこなうため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定をおこなっていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
  悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
  ID やパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報
  メールの内容
  などの通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される
  悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
  <u>個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）</u>
  <u>特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）</u>
  <u>傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）</u>
  <u>コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）</u>
  などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN 製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定をおこなって製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。
セキュリティの設定をおこなわないで使用した場合の問題を充分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定をおこない、製品を使用することをお奨めします。

電波に関する注意

- 添付のWi-Fiモジュールは、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。したがって、Wi-Fi モジュールを使用するときに無線局の免許は必要ありません。
- Wi-Fi モジュールは、技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
  - 分解／改造すること。
  - 本ユニットに貼ってある証明ラベルをはがすこと。
- Wi-Fi モジュールは、IEEE802.11a、IEEE802.11n (5GHz)、IEEE802.11ac、IEEE802.11ax (5GHz) 通信利用時は 5GHz 帯域の電波を使用しております。5.2GHz 帯域 [W52] の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。
- IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11n (2.4GHz)、IEEE802.11ax (2.4GHz) 通信利用時は、2.4GHz 帯の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
  - Wi-Fi モジュールを使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
  - 万一 Wi-Fi モジュールと「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、すみやかに Wi-Fi モジュールの使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
  - その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には当社にお問い合わせください。
- IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11n (2.4GHz)、IEEE802.11ax (2.4GHz) 通信利用時は、2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式として DS-SS 方式および、OFDM 方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。

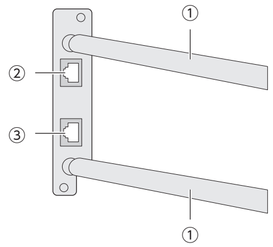


2.4　：2.4GHz 帯を使用する無線設備を示す。
DS/OF　：DS-SS 方式および OFDM 方式を示す。
4:　：想定される与干渉距離が 40m 以下であることを示す。
■■■　：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する。

無線 LAN に関するその他のご注意

無線 LAN をご使用の際は、電波強度が十分であるか、混雑や他の無線機器等との混信がない状態であるかを確認してください。

各部の名称



① Wi-Fi/Bluetooth®：　無線 LAN および Bluetooth 接続に使用します。

② LAN ポート（コンピュータ接続用）：　LAN ケーブルを使ってコンピューターに接続します。
コンピューターからのコマンドによる制御に使用します。
また、本機をインターネットに無線 LAN 接続した時に、テザリング機能を使用し接続したコンピューターからネットワークにアクセスできます。

③ Internet ポート（ネットワーク接続用）：　LAN ケーブルを使ってネットワークに接続します。

お知らせ

本機の有線 LAN ポートは公衆回線（電気通信事業者から貸与またはレンタルされたルーターを含む）に直接接続することを意図して設計されていません。そのため有線 LAN ポートを公衆回線に直接接続することは電気通信事業法で禁止されています。

取付手順

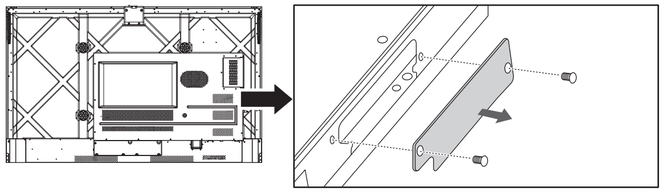
1. 本機の主電源を切る。

お願い

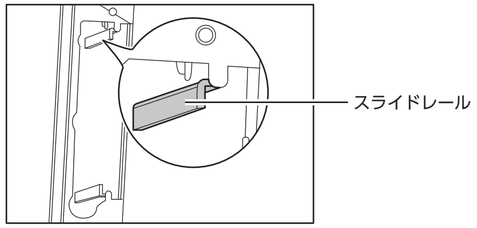
Wi-Fi モジュールは、ホットプラグには対応しておりません。Wi-Fi モジュールの取り付け、取り外しは本機の電源がオフの時におこなってください。電源オン時におこなうと、本機や Wi-Fi モジュールが破損する可能性があります。

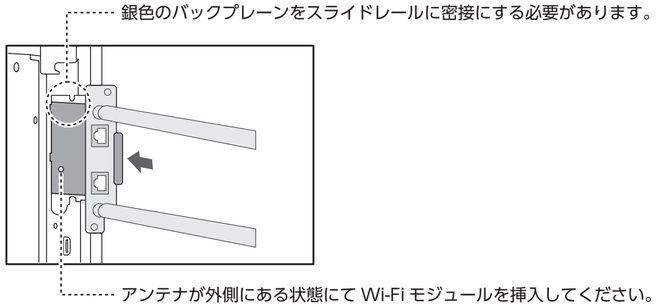
2. 本機に信号ケーブルや電源コードを接続している場合は、取り外す。

3. Wi-Fi モジュール用スロットの保護カバーを固定しているネジ 2 本を外し、カバーを外す。



4. Wi-Fi モジュールの上下向きを確認し、パネル背面のスロットにしっかりと固定されるまで挿入し 2 本のネジで固定する。





仕様

仕様	
LAN ポート	RJ-45 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T x 2
Wi-Fi	IEEE802.11a/b/g/n/ac/ax 準拠
Bluetooth®	5.2 準拠
対応規格	
無線インターフェイス	チャンネル （周波数帯域）…中心周波数
IEEE802.11b	1 ～ 14 チャンネル (2412 ～ 2484 MHz)
IEEE802.11g	1 ～ 13 チャンネル (2412 ～ 2472 MHz)
IEEE802.11a	36/40/44/48 チャンネル (5180 ～ 5240 MHz)
IEEE802.11n	1 ～ 13 チャンネル (2412 ～ 2472 MHz)
	36/40/44/48 チャンネル (5180 ～ 5240 MHz)
IEEE802.11ac	36/40/44/48 チャンネル (5180 ～ 5240 MHz)
IEEE802.11ax *	1 ～ 13 チャンネル (2412 ～ 2472 MHz)
	36/40/44/48 チャンネル (5180 ～ 5240 MHz)

* 本機の設定項目「ポータブル Wi-Fi アクセスポイント」が「オン」の時は非対応です。

商標について

・ Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。
シャープ NEC ディスプレイソリューションズ株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。
その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

詳しい説明は、当社 Web サイトに掲載している「取扱説明書」をご覧ください。

[Web サイト] https://www.sharp-nec-displays.com/dl/jp/dp/man_dim/index.html

Rev.1